

第6学年の保護者の皆様

苫小牧市立明野小学校長 谷川 充穂

平成27年度苫小牧市統一学力検査の結果等について

4月21日(火)に実施しました苫小牧市統一学力検査の個人票(結果)を配付します。本校の結果と考察がまとまりましたので、次のとおりお知らせします。

記

1 検査の概要

(1) 実施日

平成27年4月14日(火)

(2) 調査対象

市内小学校第6学年

(3) 検査内容等

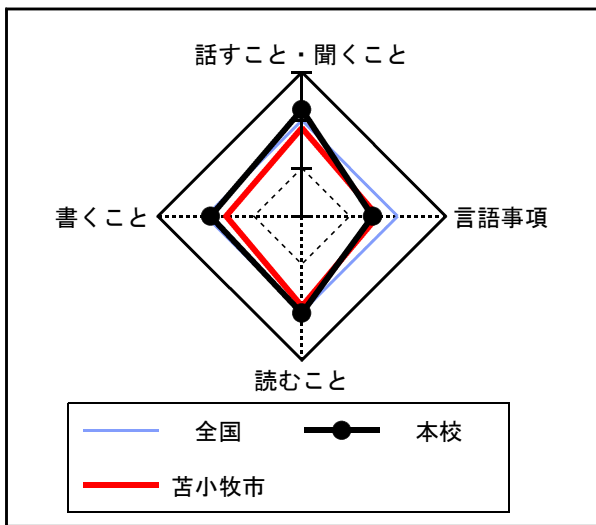
- ① 国語科及び算数科の2教科の学力検査を実施(出題範囲は前学年の学習内容)
- ② 全国学力調査(集団準拠評価)を実施

2 本校の結果と考察

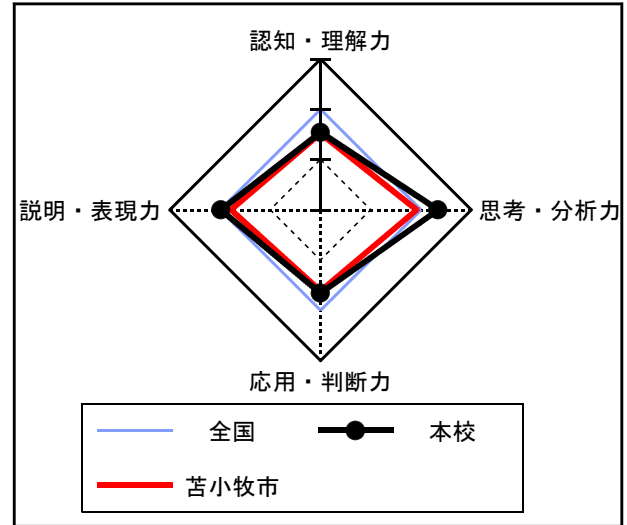
(1) 国語科

① 領域別(※1)及び能力別(※2)の偏差値SS(※3)における全国との比較

【領域別】

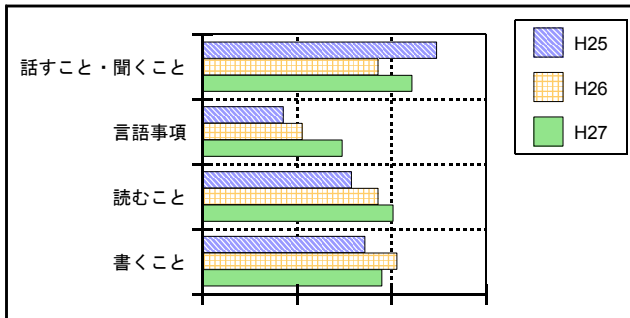


【能力別】

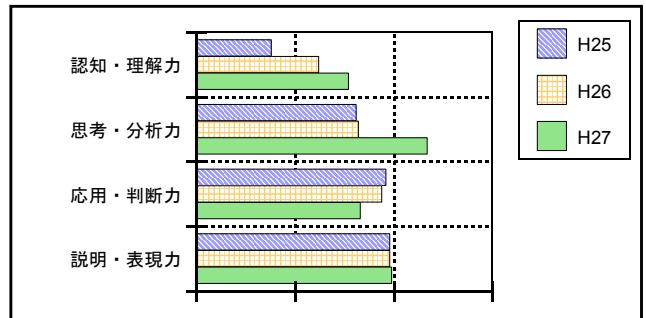


② 一昨年度、昨年度(同一集団である平成25年度小学校4年時、平成26年度小学校5年時)との比較

【領域別】



【能力別】



③ 考察

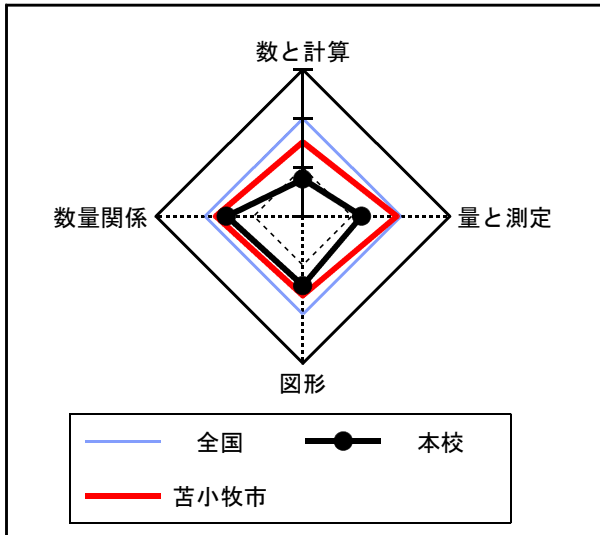
◎ 偏差値平均は、全国値と同等です。

- ◎ 言語事項（漢字の読み書き）に課題があります。
- ◎ 「話すこと・聞くこと」「読むこと」は良好です。
- ◎ 国語の学習に興味を持って取り組むようになり、昨年度と比較して向上が見られる項目が多い。
- ◆ 今後漢字の読み書きの学習では、自主学習を中心に習熟が図れるよう取り組みを進めます。

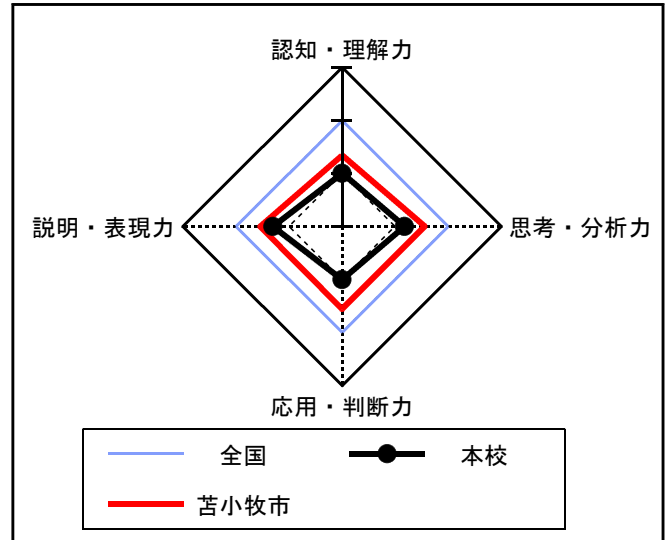
(2) 算数科

①領域別（※1）及び能力別（※2）の偏差値SS（※3）における全国との比較

【領域別】

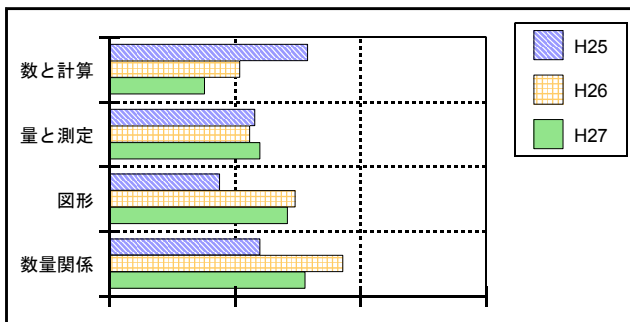


【能力別】

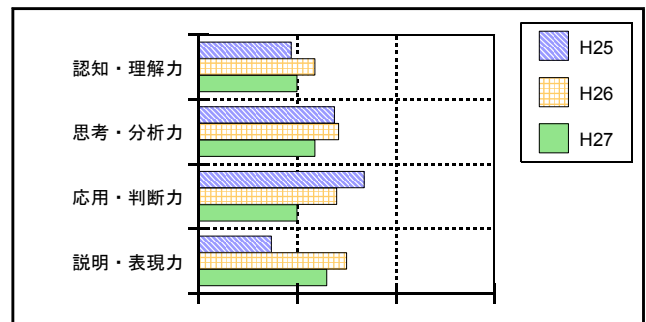


②一昨年度、昨年度（同一集団である平成25年度小学校4年時、平成26年度小学校5年時）との比較

【領域別】



【能力別】



③考察

- ◎ 全国平均を下回り、基本的な計算や公倍数・公約数などの数量関係に課題があります。
- ◎ 数と計算では年ごとに全国との差が広がり、計算練習の必要性が高いと言えます。
- ◆ 習熟度別学習などにより、個に応じた学習指導を進めるとともに、「うちガク」への取り組みを量・質ともに向上できるよう指導を進めます。

※1 【国語】学習指導要領が示す学習内容のまとまり（話すこと聞くこと・言語事項・読むこと・書くこと）に基づいた学力  
【算数】学習指導要領が示す学習内容のまとまり（数と計算・量と測定・図形・数量関係）に基づいた学力

※2 目標準拠評価における「観点」に対応する視点から設定した学力

- 認知理解力：児童がもっている知識（情報）量とその情報に基づいて単純に判断する力や処理する能力
- 思考分析力：課題に応じて知識を関連付けながら推論して判断する基本的な力
- 応用判断力：「思考分析力」を更に発展させ、より多くの情報や条件に基づいて、総合的に推論・判断し、問題解決する力
- 説明表現力：上記の3つの能力によって導いた結論や考えを第三者に正確に、あるいはわかりやすく説明する力

※3 全国平均を50として、全体と比較し、どの程度の水準にあるかを示す数値

